

TANGO LIVE
"松永裕平 trio"

松永裕平 piano
北村聡 bandoneon
田中伸司 contrabass

2025 12月20日 (土)

開場 19:30 night live

開演 20:00

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



北村聡

1979年生、奈良県出身。関西大学在学中にバンドネオンに出会い小松亮太に師事、ブエノスアイレスではフリオ・パネのレッスンを受ける。カナダ、チリ、アルゼンチン、韓国、シンガポールなど世界各国のフェスティバルに出演。11年、アストル・ピアソラ五重奏団元ピアニストパブロ・シーグレルのアジアチームに選抜される。14年、東京オペラシティ リサイタルシリーズ「B→C」に出演、意欲的なプログラムに挑戦し好評を得る。17年、ミカ&リチャード・ストルツマンより招聘され、カーネギーホールにて演奏。18年、中谷美紀主演の舞台「黒蜥蜴」に演奏で参加。これまでに鈴木大介、館野泉、波多野睦美、夏木マリ、エゴ・ラッピン、川井郁子、中島ノブユキ、ディエゴ・スキッシン、東京交響楽団と共演、ジャンルを越え数多くの音楽家と交流している。現在、喜多直毅クアルテット、ジャノタンゴ、三枝伸太郎 Orquesta de la Esperanza、クアトロシエントス、等に参加、活動中。

松永裕平

国立音楽大学卒業後、岩手県盛岡市の老舗レストラン「アンサンブル」で八年間研鑽を積む。ポピュラーピアノを小原孝、音楽理論全般を箱石啓人に師事。古典タンゴを軸足に据え、北村聡 (bn) 田中伸司 (cb) と共に自身のトリオ、ピアノソロ他多数のタンゴユニットに参加。ジャンルを超え、第一線で活躍する様々なアーティストたちとの共演も多く、幅広い活動を展開。小松亮太 (bn) 須川展也 (sax) 奥村愛 (vl) 中心のタンゴコンサート「ハッピータンゴアワー」に参加。NHK 歌謡コンサートにてクミコ (vo) と共演。2017年より菅原洋一 (vo) の伴奏も務める。伊藤多喜雄氏とのコラボ「Tango×民謡」は好評を博す。2022年3月に、満を持してファーストアルバム「温故知新 -Tangos en Piano Solo-」をリリース。

田中伸司

18才でコントラバスに出会い中博昭氏に師事、国立音楽大学を卒業。82年より演奏活動を展開。90年以降はスタジオ・ミュージシャンとして数多くの録音制作に参加。一方、91年にアルゼンチンタンゴ界の巨匠、Vn. 志賀清、Vo. 藤沢嵐子の演奏に感銘を受けタンゴに傾倒。90年代度々渡りし名手H. カバルコスの薫陶を受ける。志賀清、京谷弘司の各グループを経て、09年より小松亮太の各ユニットに参加。徳永二男、須川展也、国府弘子、中島ノブユキ、大貫妙子、O. モンテス、J. コランジェロ、J.J. モサリーニらと共演。09年トリオ・セレステ (Pf. 青木菜穂子、Bn. 北村聡) 結成。19年にはP. エスティガリビアのトリオで西日本ツアー。23年気鋭の若手 (Pf. 守田春菜、Vn. 専光秀紀) とトリオ・プリマベラ結成。同年ウルグアイのギターデュオ Batimento duo と共演、25年にはウルグアイに招聘される。今なお多くのタンゴユニットに参加し、タンゴの奥義を追求中。